

令和3年10月8日

保護者の皆様

福津市立上西郷小学校
校長 児島 由美

令和3年度福岡県学力実態調査の結果について（お知らせ）

一学期に5年生を対象に行われた福岡県学力実態調査の結果（国語・算数）についてお知らせします。この結果は学力の全てではなく、一部ですが、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

なお、5年生には個人の結果を示した個票を配付しますが、学力の一部の結果として、お子様の実態をとらえ、家庭で働きかける一つの資料としてお考えください。

1. 福岡県学力実態調査の結果（5年生対象）

【国語の学力の状況】

- ◆国語は県平均とほぼ同じです。
- ◆特に「話すこと・聞くこと」「書くこと」「知識及び技能」では、相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫や意見の共通点を捉える問題、特定の漢字の問題はよくできていました。
- ◆一方で、文の中の主語を捉える問題、「読むこと」では、物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる問題に課題がありました。

【算数の学力の状況】

- ◆算数は、県平均をやや下回っています。
- ◆特に「測定/変化と関係」「図形」では、表から2つの数量の関係を読み取る問題やコンパスを使用し円の中心と半径について理解する問題がよくできていました。
- ◆しかし「数と計算」「データの活用」では、整数÷小数、小数÷整数、分数－分数＝分数の計算の計算問題、棒グラフと折れ線グラフの問題、表を読み取る問題に課題が見られました。規則にしたがって正確に計算すること、図や表を正確に読み取ることが苦手であると考えます。

2. 今後の取組、ご家庭へのお願い

- ◆国語は、自分の考えや感想をまとめて、しっかり書く時間が必要であると考えます。
そのため、読み取ったり書きまとめたりする問題を週末課題として取り組みます。
- ◆算数は、練習問題を何度も解く、特に自分の苦手とする問題を把握し、繰り返し解くという時間が
必要であると考えます。
そのため、タブレットなどを用いて、これまでの学年の問題を振り返り計算問題を解いたり、つまづいている問題に何度も取り組んだりします。

■ご家庭へのお願い

お子さまの取り組みを見守り、声かけ、つまづいているところの指導を行っていただけますと児童の励みになるとお思いますので、ご支援とご協力を宜しくお願い致します。